

(別添3)

### 外部評価調査者養成研修カリキュラム

講義	内容	時間
高齢者が地域で暮らし続けるための介護の理解	①地域での高齢者の暮らし ②認知症をもたらす病気 ③認知症の人の特徴とたどる経過 ④これからの高齢者及び認知症の人の介護	講義 100分 演習 20分
小規模多機能型居宅介護及び認知症対応型共同生活介護の基本的理解	①歴史 ②特徴と役割 ③制度の理解 ④現状と課題	講義 180分 演習 60分
サービス評価の必要性と目的	①サービス評価の目的 ②サービス評価の位置付け ③サービス評価の質の確認	講義 90分 演習 30分
サービス評価の流れと手続	①サービス評価の進め方 ②評価項目の内容と理解 ③訪問調査の具体的な手法	講義 200分 演習 40分
訪問調査実習	①実地訪問調査 ②調査報告書記入演習	訪問 330分 演習 150分
実習を踏まえた調査方法、項目の理解	①調査方法について ②評価項目の理解について ③報告書記入方法について	講義 150分 演習 180分
研修まとめ	研修修了後レポート作成	30分
	計	1,560分

## 外部評価調査者フォローアップ研修カリキュラム

講義	内容	時間
外部評価制度の改正について	①平成 22 年度の外部評価制度の改正について ②介護サービス情報の公表制度と外部評価制度の趣旨及び目的等の理解について	講義 90 分
外部評価の課題整理	外部評価の今までの振り返り	演習 30 分
評価項目の内容、理解	①評価項目の改定について ②評価項目の内容	講義 90 分
評価調査員の力量向上にむけて	①事業所との対話方法(ヒアリング演習) ②外部評価票の記入方法(記述演習)	演習 90 分
研修のまとめ	筆記試験	30 分
	計	330 分

※ 実施要領第2条(2)

指定研修機関が別添3のカリキュラムに基づき実施する。

附則

この要領は、平成22年2月 1 日から施行する。